

8-1-4 対外活動委員会WG（道路会社）

1. 対外活動委員会 WG（道路会社）の概要

(1) WG（道路会社）の活動目的

毎年度、東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、及び首都高速道路(株)との意見交換会のために、建設コンサルタントの現状と課題を踏まえて、道路会社に対する「要望と提案」とその根拠資料としての【付属資料】を作成する。

(2) WG の構成（委員）

WG 長には対外活動委員会副委員長があたり、対外活動委員会から道路会社担当委員 2 名、道路会社業務検討 WG、技術部会から道路専門委員会、道路構造物専門委員会、施工管理専門委員会の委員長・委員を中心にメンバーを選出し、10 名程度の体制での WG 構成とする。

2. 主な活動の記録

(1) WG の開催

平成30年8月8日に第1回WG、9月18日に第2回WGを開催した。各専門委員会で実態調査・意見集約した結果や、別途実施されている道路会社業務検討WGによる発注者との実務者検討会での検討課題等を整理し、各道路会社向け「要望と提案」および【付属資料】を検討・作成した。

(2) 対外活動委員会での協議

上記WGで検討した「要望と提案」および【付属資料】については、10月の対活・白書合同委員会で協議して、内容を詰めた。

(3) 意見交換会の開催

平成30年度において、4つの道路会社との意見交換会は以下の日時で開催された。

11月 8日：西日本高速道路(株)

11月 27日：中日本高速道路(株)

11月 30日：東日本高速道路(株)

12月 4日：首都高速道路(株)

3. 各道路会社向け「要望と提案」の骨子

意見交換会に用いた「要望と提案」は以下のとおりである。

I. 担い手の育成・確保のための環境整備

■働き方改革に即した適正な履行期間の確保
(東・中・西)

■ワークライフバランス改善に向けた取り組み
(東・中・西・首)

■ICT技術導入・活用促進による計画～設計～施工～維持管理に係る生産性向上への協働での取り組み
(首)

■安定的な業務執行に必要なNEXCOの中長期事業見通しの公表(東・中・西)

■大規模な保全業務などに対応した歩掛・積算体系の改善および整備(西)

■保全業務等での建設コンサルタントのより一層の活用の検討(首)

■若手技術者・女性技術者の活用・育成のための入札・契約制度の工夫改善の推進(東・中・西・首)

■評定点や表彰制度の活用(東・西)

II. 技術力による選定

■プロポーザル方式の活用の継続/活用の更なる推進/積極運用/引き続き拡大(東・中・西・首)

■総合評価方式でのより技術点を重視した評価方法の採用(東・中)

III. 品質の確保・向上

■受発注者それぞれの役割を踏まえたエラー防止への取り組み(首)

■特記仕様書記載内容の充実/契約内容・業務量の明確化(東・中・西・首)

■設計条件の確定時期の明確化(東・中・西)

■構造物設計等の歩掛の見直し、歩掛が整備されていない分野での歩掛の整備(首)

■見積もりの積極的な採用と歩掛の公表/取り方と公表の適正化(中・西・首)

■「設計変更ガイドライン」(GL)の継続的な内容充実・運用推進/的確な運用と見直し
(東・中・西・首)

IV. 施工管理業務の改善((首)はなし)

■施工管理の労働環境の改善

・残業時間の削減

・工事発注時の時間の確保

・より少ない施工管理での業務実施ができる業務改善

4. 次年度の活動について

次年度も、今年度と同様の活動を継続する。

(対外活動委員会WG（道路会社）WG長

三百田 敏夫)